

第24回報農会シンポジウム

『植物保護ハイビジョン——2009』のご案内

——食料自給力の向上と植物防疫——

趣旨：我が国の食料自給力の向上をめざすための一つの方策として、水田を十分に活用したコメを中心とする生産の安定と効率化を進めることが不可欠である。そのため、今後の技術開発の方向と水田を活用した安定かつ効率的なイネ・大豆の栽培上の現状と課題について話題提供を受けて討議し、植物防疫の果たす役割を展望する。

主催：財団法人 報 農 会

日時：平成21年9月25日(金) 10:00~17:00

場所：「北とぴあ」つつじホール(東京都北区王子1-11-1)

TEL 03-5390-1100 (会場への連絡は出来ません)

JR京浜東北線・地下鉄南北線：王子駅下車，徒歩2分(下図参照)

開会：10:00~10:10 挨拶 理事長 上路 雅子

講演：10:10~11:00 飼料用イネの生産の現状と課題  
—多湿水田地帯における受託組織による飼料用イネ生産・酪農利用システム—  
茨城県農業総合センター農業研究所 弓野 功

11:00~12:00 水田活用による大豆生産の現状と課題  
—集落営農の育成と課題— 福井県福井農林総合事務所 駒野 雅保  
—片山町農事組合の営農活動の実践— 福井県片山農事組合 戸田 久和

13:15~14:05 水稻の高品質安定生産をめぐる  
—イネカメムシ類の総合防除技術の開発—  
(株)農業・食品産業技術総合研究機構中央農業総合研究センター 渡邊 朋也

14:05~14:55 —マルチラインといもち病流行への対応(いもち病菌レース変動予測技術を中心に)—  
(株)農業・食品産業技術総合研究機構中央農業総合研究センター(北陸) 芦澤 武人

14:55~15:45 食料自給率向上をめざす農業分野の研究開発の現状と今後の展望  
—飼料用米・米粉用米の開発を中心に—  
農林水産省農林水産技術会議事務局 尾関 秀樹

16:00~16:45 総合討論

参加費：一般2,000円 学生1,000円

申込み：参加をご希望の方は下記連絡先までEメールまたはFAXで所属・連絡先と氏名をお知らせ下さい。当日、参加費と引き替えにテキストをお渡し致します。

連絡先：財団法人 報 農 会  
事務局 正垣 優, 渡辺 敦子  
〒187-0011 東京都小平市鈴木町2-772  
植物防疫資料館内  
TEL/FAX 042-381-5455  
E-mail: khono511@car.ocn.ne.jp

